

## IVR 日本支部運営委員会議事録

日時：2025年7月27日（日）10時30分～11時40分

場所：同志社大学今出川キャンパス光塩館地下会議室、Zoomでのハイブリッド開催

出席：足立英彦（支部長）、川瀬貴之、近藤圭介、椎名智彦、土井崇弘、長谷川陽子、早川のぞみ、福原明雄（会計）、横濱竜也、米村幸太郎、戒能通弘（事務局長）

（オブザーバー）：瀧川裕英（IVR 理事）

欠席：池田弘乃、服部寛

### 報告・審議事項

#### 1. 前回議事録の承認

- 確認の上、承認された。

#### 2. IVR 理事会について

瀧川 IVR 理事より、2月28日（ウェブ会議）、6月20日（イスタンブール）の IVR 理事会やメール審議で、次の諸点が決定されたことが報告された。

- 2026年の IVR 世界大会は、6月28日から7月3日まで、イスタンブールの Kadir Has University で開催されることが決定され、瀧川 IVR 理事が組織委員会のメンバーになった。
- 新たな加盟国・地域として、インド、ギリシャ、中央アジア（カザフスタン、キルギス、ウズベキスタン）の加入が認められた。

#### 3. 第3回 IVR Japan 国際会議について

まず、足立支部長から、前回の議事メモにも基づいて、次のような報告がなされた。

- 会場の金沢市文化ホールの各会場における PC、プロジェクター、Wi-Fi などの設備については、確認を進める。
- コーヒーの手配は、金沢大学の食堂も営業する業者（佛子園）に依頼することになった。昼食の手配は今後進める。アルバイトについては、おもに金沢大学の大学院生に声をかけている。
- また、足立支部長が、IVRJ2026 のホームページに Accommodation のページを設置したこと、今後のメールでの案内等で、そのページも紹介することも確認された。
- 委員からの指摘もあり、金沢市へのアクセスについても、概略的な案内が必要なことも確認された。
- 報告を辞退する者に対する返金措置について、戒能事務局長、福原会計委員が、具体的な日程などを検討することが確認された。

今後のスケジュールとして、次の諸点が確認された。

- EasyChair のサブミッションのフォームに Title（肩書き）を追加する。

- ちらしについて、東アジア法哲学会に参加される川瀬委員（9月26・27日、長谷川委員もご参加）に、戒能事務局長から事前に300部、郵送することになった。
  - アブストラクト提出締切後のIVR日本支部総会（11月29日（土））、日本法哲学会学術大会には、神戸レクチャー等に焦点を当てたデザインに変更したちらしを、300部ほど用意することになった。
  - 各地の研究会への周知として、戒能事務局長がメール文を作成し、東京法哲学研究会（長谷川委員）、愛知法理研究会（土井委員）、法理学研究会（近藤委員）、九州法理論研究会（福原委員）、法社会学会（戒能事務局長）から周知することになった。Phil Eventsには足立支部長から周知済み(<https://philevents.org/event/show/131022>)
3. 2024年度会計報告案について
- 福原会計担当委員から総会での報告事項である2024年度IVR日本支部会計、2024年度IVR神戸基金会計の原案についての報告があり、承認された。
  - IVR加盟費について、2021年から2024年分を支払うことが確認された。
4. The second edition of the IVR Encyclopedia について
- 足立支部長から、IVRのStephan Kirste, Mortimer Sellersから各支部に対して、各国の著名な（法）哲学者についての項目の追加依頼があったことについて説明があった。
  - Regional Editorを瀧川IVR理事が務めることになった。
  - 次回の運営委員会（11月28日（金））で、各委員がEncyclopediaに載せるべき日本の（法）哲学者（現役の研究者も含める）及びその著者の推薦を行うことになった。
8. 新入会員／退会者の承認
- 福原会計担当委員より、新入会員、退会者の該当者がいないことが報告された。
9. その他
- 次回の運営委員会を11月28日（金）10:00から、早稲田大学早稲田キャンパス（国際会議場）内で開催することになった（ハイブリッド方式を予定）。

以上